

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

公表:令和 4 年 2 月 14日

事業所名 こども生活館おひさま

保護者等数(児童数) 25 回収数 24 割合 96 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	19	5				指定基準に沿って確保しています。公園も近いので地域の資源を活かしながらの活動も行っています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	22	2				児童発達支援管理責任者、保育士、児童指導員を配置しています。また、強度行動障害支援者養成研修など様々な研修を受け専門性を高めるため日々研鑽しております。定期的に理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、公認心理士等との連携を図っています。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	19	4	1			設備はお子様の状況に合わせて改善するよう取り組んでいます。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	24					児童発達支援管理責任者を中心にチームでアセスメント、カンファレンスを行い計画を作成しています。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	22	2				一年を通して、個々の目標を決め、スモールステップを大切に達成感、自信に繋げる活動を取り入れ、社会の仕組みなどから経験できるように取り組みを行っています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	12	11	1		難しいですね。少ない時間の中でやれる事は限られていますし。	今年度はコロナ禍ということもあり見合わせております。
保護者へ	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	24					利用者負担等については、契約時やその都度説明させていただいています。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	23		1			支援の内容は、連絡帳でのやり取りや面談などで行っています。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	23		1			支援計画を立てる際の面談や連絡帳、お電話等で、いつでもお話できるようにしておりますが、こちらからの発信をさらに増やしていきたいと思えます。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	19	5				父母の交流は重要であり機会を準備しておりますが、コロナの関係で難しいので今後状況に合わせた取り組みができればと考えています。

の 説 明 等	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	23	1			お願いした後に、こうすることにした等の対応を教えて頂けると有難いです。	ご意見ありがとうございます。保護者様との連携をより丁寧に行っていきたいと思います。苦情解決責任者が施設長、窓口担当が管理者になっております。また第三者委員の方にも相談できるようになっております。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	23	1				送迎時や電話、連絡帳などを通し共通理解に努めています。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	23	1				月一回の「おたより」で活動概要や行事予定をお伝えし、ホームページにて自己評価の結果を発信しています。またお知らせなどをSNSにて発信しています。
	14	個人情報に十分注意しているか	23	1				同意を受けた範囲内で取り組んでいます。
非 常 時 等 の 対 応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	23	1				家族会の際に閲覧いただき、他書面にて取り組みの周知に努めています。いつでも閲覧できるように事業所内に設置しています。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	22	2				年2回の立ち合い訓練と定期的な自主訓練を行っています。
満 足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	21	2	1			集団活動や少人数活動では、おひとりおひとりの状況に合わせて対応し、楽しみながら持っている力を十分引き出せるように取り組んでいきたいと思っています。
	18	事業所の支援に満足しているか	24					今後も子どもたちが楽しみに参加でき、挑戦できる活動に取り組んでいきます。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

